

公立森町病院

			受付時間	月	火	水	木	金	備考
内 科	初診	午前	8:00～11:30	松永 拓	鈴木勇三	糸田瞳子	廣岡正史	松家健一	
	再診			松家健一	廣岡正史	廣岡正史	糸田瞳子	廣岡正史	
	初診	午後	13:00～15:30					中村昌樹	
	再診(予約のみ)			中村昌樹	松永 拓	松家健一	松家健一		
内 科 (専門外来)	消化器	午前			金子淳一				毎月第1・3火曜日
	循環器 ペースメーカー	午後	13:00～15:30				大野嘉寿人		偶数月の第3木曜日は ペースメーカー外来(予約制)となります。
	リウマチ 膠原病	午後	13:00～15:30	小川法良					
	呼吸器		13:00～14:30		鈴木勇三				
	神経内科	午前	8:00～11:30				石川邦子		毎月第4木曜日
	もの忘れ外来		13:00～15:30 (完全予約制)				石川邦子		毎月第4木曜日
	心療内科	午後	13:00～15:30 (完全予約制)			二宮貴至			毎月第2・3水曜日: 8/16、8/30、9/13、9/20
	禁煙外来		14:30～16:00 (完全予約制)			水野義仁			現在新規患者様の受入れは中止しております。
外 科	初再診	午前	8:00～11:30	大場浩次	児玉 乾		中村昌樹 児玉 乾	大場浩次	
外 科 (専門外来)	形成外科	午前	8:00～11:30		市川千洋				診察状況により受付終了が早まる場合があります。
	痛み治療	午後	13:00～15:30					鳥居英文	毎月第1金曜日
整形外科	初診	午前	8:00～11:00	黒木陽介	後迫宏紀	西田達也	野本一希	田口裕香	診察状況により受付終了が早まる場合があります。
	再診		8:00～11:30	後迫宏紀	岡本庄造	岡本庄造		西田達也	
リハビリテーション科		午後	13:30～15:00 (完全予約制)	永房鉄之		有本直人			毎月第1・3・5月曜日 永房／毎週水曜日 有本
歯科口腔外科		午前	8:15～11:00	大高千明	大高千明	大高千明	大高千明	田中秀生	
		午後	13:00～16:00	大高千明	大高千明	大高千明	大高千明	田中秀生	
耳鼻咽喉科		午前	8:00～11:00	中西 啓	加納廉太郎				
			9:30～11:30	補聴器外来					
		午後	13:00～15:30			森本雅太			毎月第2・4水曜日
眼科						補聴器外来			毎月第2水曜日
		午後	13:00～15:30	古森美和			熊切理実		
泌尿器科		午前	8:00～11:00			石川 岳			受付時間:再診は、8:00～11:30
		午後	13:00～15:30				竹村綾奈		
皮膚科		午前	8:00～11:30			北内裕里恵 福地健祐	佐野友佑	伊藤泰介	水曜日:第1・3・5週 北内／第2・4週 福地
小児科		午前	8:00～11:30	戸田 克	戸田 克	戸田 克	犬塚祐介	戸田 克	
		午後	13:30～16:00	—	—	戸田 克	夏目 統	戸田 克	木曜日:第2・4週 アレルギー外来／第1・3・5週 一般小児
							戸田 克		木曜日:第2・4週
							戸田 克		木曜日:第1・3・5週
乳児検診		午後	13:30～15:00				戸田 克		木曜日:第1・3・5週
予防接種		午後	13:30～16:00		戸田 克				
予防接種(成人)		午後	14:00～14:30			水野義仁			現在、成人の予防接種は中止しています。

森町家庭医療クリニック

	受付時間	月	火	水	木	金	備考
午前	8:15～11:30	福地芳浩 小串真澄	福地芳浩 鳴本敬一郎 山田智子 明石芽未	福地芳浩 小串真澄 明石芽未 二宮貴至	棚橋信子 森田隆太郎	岩田智子	二宮:毎月第2・3・5水曜日: 8/16、8/30、9/13、9/20 巡回診療は休止中です。 再開はホームページ等でお知らせします。 予防接種は毎日行っています。お問い合わせください。
午後	13:00～16:00	水野義仁 福地芳浩 明石芽未 (公認心理師)	山田智子 小串真澄 吉持盾信	棚橋信子 福地芳浩 明石芽未	休診	岩田智子 吉田晋一郎 (公認心理師)	木曜の午後は休診となります。

※都合により、担当医師・診療時間に変更される場合があります。詳しくは、病院・クリニックまでお問い合わせください。

お問い合わせ先 ◇公立森町病院／TEL:0538-85-0270 ◇森町家庭医療クリニック／TEL:0538-85-1340

病院だより



基本理念

患者さまの人権を尊重し、心の通った医療を実践することで、地域と共にある病院を目指します。



特集

圧迫骨折後の骨粗しょう症治療の重要性和足の付け根の骨折への警戒

森町ライオンズクラブから車いすをご寄贈いただきました
夏の飾りで季節を感じて
リフレッシュ研修を行いました
臨床検査技師が厚生労働大臣表彰を受賞

表紙写真について

7月7日(金)、院内で火災が発生したことを想定とした消防防災訓練を行いました。
職員らは、消火栓を使った放水訓練やエアストレッチャーを組み立て、実際に人を搬送する訓練などを実施。搬送訓練にあたった職員からは「実際に自分が運ばれてみると、周囲の状況が見えず怖い」「患者さんに声をかけることが大切」などの感想が聞かれ、火災発生時のイメージを具体的に膨らませていました。

※病院だより「春夏秋冬」を森町内全戸配付しています。有意義な情報をお伝えできるよう努めてまいりますので、ぜひご覧ください。

公立森町病院

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷391-1
TEL:0538-85-2181／予約専用:0538-85-0270
http://hospital.town.morimachi.shizuoka.jp/



森町家庭医療クリニック

〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷387-1
TEL:0538-85-1340
http://www.morimachi-fc.com/

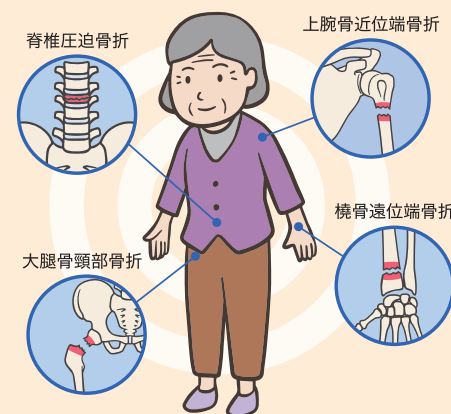


圧迫骨折後の骨粗しょう症治療の重要性と足の付け根の骨折への警戒

～森町病院整形外科より～

皆さんの骨は健康ですか？

骨粗しょう症は骨密度が低下し、骨が弱くなり骨折しやすくなる病気です。圧迫骨折という背骨の骨折は、骨粗しょう症の患者さんに多く見られます。特に大腿骨近位部骨折にはリスクがあり、圧迫骨折後には適切な治療が必要です。



圧迫骨折後の骨粗しょう症治療はなぜ重要？

圧迫骨折は背骨が圧縮されて折れる骨折です。これは骨粗しょう症の進行により、骨が脆くなりやすいため起こります。一度圧迫骨折を経験すると、再度骨折するリスクが高まります。次に起こる骨折が大腿骨近位部(足の付け根)である場合、圧迫骨折後の適切な治療が非常に重要です。

大腿骨近位部骨折のリスクとは？

大腿骨近位部骨折は、高齢者において、身体機能の大幅な低下や死亡率の上昇につながる重篤な健康問題です。この骨折は一度起こると回復が困難で、歩行能力の低下や生活の質の低下を引き起こします。そのため、早期の骨粗しょう症治療によって将来に起こりうる大腿骨近位部骨折を防ぐことが健康寿命の維持につながります。

骨粗しょう症の治療とは？

1 薬物療法

骨密度を高める薬として、骨の形成を促す薬や骨の破壊を抑える薬があります。

2 生活習慣の改善

適度な運動、カルシウムとビタミンDの豊富な食事、禁煙、適切な量のアルコール摂取は、予防にも有効です。

3 運動療法

筋力維持は、転倒と骨折のリスクを減らします。



骨粗しょう症は進行すればするほど治療が難しくなります。しかし、早期に対策することで健康な骨を維持し、骨折のリスクを大幅に減らすことができます。

背中の痛み、身長が低下、背が曲がるなどの症状を感じた場合は、すぐに医療機関を受診し、骨密度検査を受けてください。

森町ライオンズクラブから車いすをご寄贈いただきました



ご寄贈いただいた車いす

7月12日(水)、森町ライオンズクラブの中根信一郎会長と一木宏之幹事が来院され、車いす3台をご寄贈いただきました。ライオンズクラブが5年に一度奉仕している管内活動の一環で、森町病院の受付で貸し出している車いすが古くなったことを受け、実現しました。中根会長は「来院した患者さんにきれいな車いすで気持ちよく使ってもらえたら。大切にしてほしい」と述べられました。



(左から)中根会長、中村院長、一木幹事

夏の飾りで季節を感じて

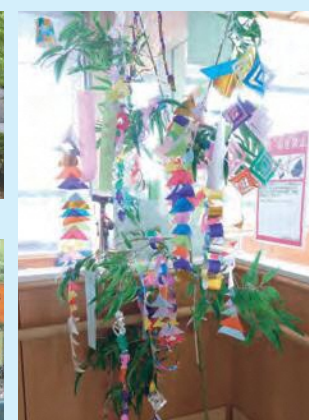
患者サービス向上委員会では、来院した方や入院患者さんに四季のイベントを感じてもらおうと定期的に院内の飾りつけを行っています。夏の季節感と涼しげな空気を感じていただけるように、笹の飾りや七夕にまつわるクイズの掲示を行いました。



外来廊下 傘と虹の装飾



外来待合室 七夕物語クイズ全20問



病棟 七夕飾りの笹

臨床検査技師が厚生労働大臣表彰を受賞

榛葉智之診療技術部長(臨床検査技師)が、厚生労働大臣表彰を受賞しました。この表彰は、臨床衛生検査業務や公衆衛生活動に長年貢献し、国民医療の向上と発展に寄与した功績を評価されるものです。全国の臨床検査技師から静岡県では3名が受賞。表彰状を手にした榛葉部長は、「表彰を励みに、今後も全国の臨床検査技師とともに医療に尽力していきたい」と話しました。



新入職員リフレッシュ研修を行いました



7月8日(土)、教育研修委員会はアクティ森で新規採用職員を対象としたリフレッシュ研修を行いました。病院から離れた場所で環境を変え、他部門や他職種の仲間との交流を深めることで、心身のリフレッシュを図るために毎年実施しています。

今年度は13人の新規採用職員が参加。4つのグループに分かれ宝探しゲームを行い、人に言葉で伝えることや協調性を学びました。また、手ひねり体験では、マグカップやお皿を思い思いの形に形成し、個性豊かな作品を完成させました。

